

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 20 年 5 月 29 日 (2008.5.29)

【公開番号】特開 2007-44440 (P2007-44440A)

【公開日】平成 19 年 2 月 22 日 (2007.2.22)

【年通号数】公開・登録公報 2007-007

【出願番号】特願 2005-234921 (P2005-234921)

【国際特許分類】

A 6 3 B 53/04 (2006.01)

A 6 3 B 53/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 53/04 F

A 6 3 B 53/04 E

A 6 3 B 53/02

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 4 月 14 日 (2008.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フェース部背面の連結部に、水平で前後方向に長いネック部の前端を連結し、その後端をシャフトと一体のホーゼル部の先端に連結してシャフトより正面前方にフェース面を配置することを特徴とするアイアンクラブヘッド。

【請求項 2】

前記連結部はフェース部のヒール寄りの下端部に設け、前記フェース部とネック部の底面で一体にソールを形成することを特徴とする請求項 1 記載のアイアンクラブヘッド。

【請求項 3】

前記フェース面が四角形であることを特徴とする請求項 1 記載のアイアンクラブヘッド。

【請求項 4】

前記フェース面の四隅にアールをつけ、下側のアールを上側より大きくすることを特徴とする請求項 3 記載のアイアンクラブヘッド。

【請求項 5】

前記フェース面のトゥ側からヒール側まで数条の同じ長さのスコアラインが刻成されていることを特徴とする請求項 1 記載のアイアンクラブヘッド。

【請求項 6】

前記フェース部の肉厚が上側より下側を次第に厚く形成することを特徴とする請求項 1 記載のアイアンクラブヘッド。

【請求項 7】

前記フェース部のソールにはバウンスが設けられていることを特徴とする請求項 1 記載のアイアンクラブヘッド。

【請求項 8】

前記フェース部の背面にはキャビティバックが設けられていることを特徴とする請求項

1 記載のアイアンクラブヘッド。